東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所

2024年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2024年 7月18日(木)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年 7月18日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 Ⅱ: 該当なし

区分 皿: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1·2号廃棄物 処理設備	廃棄物処理建屋加熱蒸気戻り系レシーバータンク液位検出スイッチにおいて、動作不良(タンクの液位低を検出できず、凝縮水移送ポンプが運転し続けタンク液位低低(警報発生及びポンプ自動停止)に至った)が認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	7月13日
2	3·4号廃棄物 処理設備	廃棄物固化系窒素製造装置において、「固化系機器排気フィルタユニット酸素濃度高」及び「窒素 製造装置酸素濃度高」警報が発生し現場確認したところ、吸着塔出口側均圧弁が全閉状態のま ま動作していないことが認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	7月17日